

# BEST PROFESSIONAL FIRM 2024

業界の今を代表する  
注目の優良会計ファーム

トップファームが語る  
変化する会計業界の役割と  
必要な人材とは？

# ベイヒルズ税理士法人

## DATA

代表者名 岡春庭  
設立 2012年12月3日(前身の岡税務会計  
事務所は1988年7月1日設立)  
Address 〒221-0052  
神奈川県横浜市神奈川区栄町1-1  
KDX横浜ビル6階  
従業員数 70人  
ホームページ <https://www.bayhills.co.jp/>

代表社員の岡春庭氏。「強い『ベイヒルズ』を目指しており、採用・育成・成長が一番大事。まずは100年企業になるために内部の充実と基礎を作り、次の世代に引き継ぎたい」



## 働きやすさとモチベーションを軸に手厚い研修と教育制度で即戦力へ駆け上がる

### 3つのポイント

- 1 職員が働きやすさを実感する税理士法人
- 2 短期間で即戦力に導く研修・教育制度
- 3 優良クライアントと多様な業務内容

1988年の創業以来、横浜を拠点に中小企業の税務・会計・経営支援に携わってきたベイヒルズ税理士法人。「導く旗」を経営理念に掲げ、法人・個人の規模を問わないベストパートナーとして歩みを進めてきた。現在では35年以上にわたる努力が結実し、金融機関との提携や大手企業の顧問業務を通じて、優良クライアントを数多く抱えている。監査課、資産税課、MAS課、営業課、FP課、社労士事務所などの専門部署ごとにノウハウを蓄積し、一社の中で多様な業務範囲を経験できる。多角的な業務を担うメンバーが集まる中で、働き方改革には積極的に取り組んできた。フレックス制やテレワークの導入により、社員それぞれのペースで仕事を進めることが可能。さらに、フルタイムと比較して短い所定労働時間でも正社員として扱っ、短時間正社員制度を試験導入していることも特徴的だ。取り組みは外部からも評価され、2023年には横浜市から「よこはまグッドバ



このファームの「人材力」についての記事はこちら

ランス企業認定」を受けるなど、ワークライフバランスを大切にしている。社員のモチベーションを高める評価制度も整っている。成長性を重視するスタンスで、年3回上司からフィードバックや、将来の昇給シミュレーションも提供。成長曲線を見える化する取り組みは社内からの評価も高く、代表社員の岡春庭氏は「社内向けのエンゲージメント診断では『この会社に入ってよかったですか?』という項目に、5点満点のうち4点がついたことが良かった」と安堵の表情を浮かべる。働きやすさとモチベーションを高める評価制度の両輪がそろう環境だ。社員の熱量や成長意欲に応える研修・教育制度も手厚い。新人は短期間で即戦力へと育て上げる方針で、入社後3か月は外部の講座と社内研修を集中的に行う。その後、上司の指導と補助業務を経て、入社わずか半年で小規模案件の担当スタッフへと気に駆け上がる。「講座の内容は高レベルだが、どれもいずれ身につけるべき内容だ。即戦力として力をつけて欲しい」という言葉の通り、濃密な研修を経て、同社の人材はクライアントとの対話から多様なニーズを汲み取れる知識とコミュニケーション能力を兼ね備えている。公私ともに妥協したくない。そんな意欲を持つ人にとって、ベイヒルズ税理士法人は理想的な環境と言えるのだ。